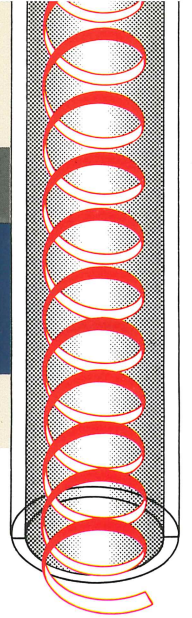


一線式

コンジット チューブ洗淨剤

コンジットクリーナー



一線式

コンジットチューブ(スプリングライナー)の洗淨が可能になりました。

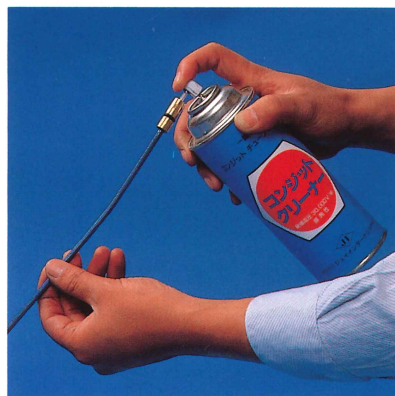
月に1回～2回コンジット チューブ内を洗淨することによりワイヤー送給が安定し、溶接効率が大幅にアップいたします



●一線式トーチのコンジット チューブ (スプリング ライナー) はビニール被覆がされており、従来のように溶剤での浸漬洗淨ができなくなっていました。

このためコンジット チューブ内の汚れが原因して溶接性が悪くなるケースが非常に増えております。これを解決したのがコンジット クリーナーです。

●コンジットクリーナーは絶縁性にすぐれていますのでグラインダーの内部の汚れ、溶接機をつまみ・ローラー・内部の汚れ・自動車のディストリビュータの汚れ等通電部分の洗淨に適しています。

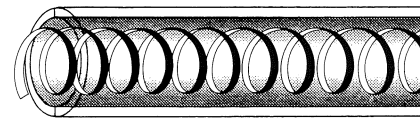


●コンジットチューブ(スプリングライナー)の洗淨



●グラインダー内部等通電部の洗淨





コンジットクリーナーの用途

1. コンジットチューブ（スプリングライナー）の洗浄
2. グライnderの内部の洗浄
3. 溶接機の内部、送給装置のローラー、つまみ等通電部の洗浄
4. 配電盤、モーター等通電部の洗浄
5. 自動車のエンジンルーム内及びディストリビューター一部の洗浄

コンジットチューブの洗浄法

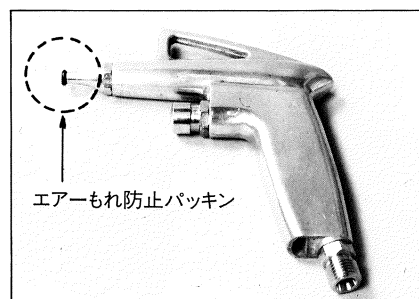
- ① ケーブルよりコンジットチューブ（スプリングライナー）を引き出します。
- ② コンジットチューブの先端ノズルのストッパーが当たるまで深く挿入して下さい。（浅い状態でスプレーしますと液が逆流して噴き出します。）
- ③ コンジットクリーナーを10秒前後注入します。あまり汚れが出ない場合は2～3回繰り返します。
- ④ 注入後エアードスターJK-150にてエアブローして下さい。
- ⑤ 最後にコンジットクリーナーでアウトレットガイド、送給ローラー部も洗浄して下さい。

コンジットクリーナーの特徴

- ※破壊電圧30,000V/mmですので絶縁性は非常にすぐれています。
- ※絶縁性にすぐれていますので溶接機・配電盤・モーター・電気部品の通電部の洗浄にも使用出来ます。（プラスチック・ゴム・ビニールは侵しません。）
- ※有機溶剤を使用しておりますので通風に注意し、御使用して下さい。

エアードスター JK-150

エアードスターJK-150



株式会社 ジェイインターナショナル

- 本社 / 〒152 東京都目黒区緑が丘2-6-15
電話03(3723)7014(代)
- 大和工場 / 電話0462(69)1141(代)